

第
27
回

大分県民
芸術
文化祭

令和7年度
記録集

CONTENTS 目次

ごあいさつ

大分県民芸術文化祭実行委員会会長 藤間次登	01
大分県知事 佐藤樹一郎	02

芸術文化フェスティバル

開幕行事

バレエ「ジゼル」全幕	03
------------	----

閉幕行事

平和市民公園能楽堂開館35周年記念 能楽の祭典	05
-------------------------	----

県美展

第61回大分県美術展（書道展・写真展・日洋彫工展）	06
---------------------------	----

ジャンル別行事

第57回大分県川柳大会	07
-------------	----

第61回大分県短歌コンクール	07
----------------	----

第59回大分県俳句大会	07
-------------	----

連句大会	08
------	----

第60回記念豊光会展	08
------------	----

第33回大分創元展	08
-----------	----

15人展大分2025	09
------------	----

～合唱の祭典～

（公演① ふるさと音楽祭2025・公演② 大分中央合唱団第25回定期演奏会）	09
--	----

大分シンフォニック・ウインド・オーケストラ演奏会 アヴェイロ市ドスカナイェスフェスティバル出演記念	09
--	----

オペラ「電話」	10
---------	----

第60回民踊まつり	10
-----------	----

大分民踊民舞連盟発表会 ～府内に集う 秋桜の舞～	10
--------------------------	----

「朗読と語りの世界」第2回 森 正剛×菊入 範子	11
--------------------------	----

諸流派合同茶会	11
---------	----

人材育成行事

たけにしトイレナーレ2025（トイレを舞台にしたアートフェスティバル）	11
-------------------------------------	----

ホーノキアトリエ企画「ニューさば？缶」	12
---------------------	----

第25回大分市民洋舞踊フェスティバル	12
大分県高等学校文化連盟主催 第78回中央演劇祭	12

地域文化フェスティバル

地域文化行事

第61回大分県美術展巡回展〈書道巡回展・写真巡回展・日洋巡回展〉	13
もう一つの早春賦・その余韻 ～竹田と臼杵を結ぶ詩の再会～	14
奏りコーダーアンサンブル第21回定期演奏会	14
カタスマリアトアート芸術祭	14
第34回宇佐市民芸術祭	15
戦後80年 ふるさとの戦争を語り継ぐ 演劇集団P-nuts第12回公演『トロイメライ～あの日の情景～2025』	15
第5回大分県民謡連盟による「おおいた民謡の祭典」	15
淡窓伝光霊流玖珠詩道会発会50周年記念吟剣詩舞道大会	16
演劇「恩」の字ありて ～後藤又兵衛基次～	16

参加行事

- 文芸 ● 美術 ● 音楽 ● 舞踊 ● 演劇 ● 児童文化 ● 能楽
- 生活芸術 ● 総合 ● 文化一般

資料

第27回大分県民芸術文化祭の概要	25
新聞記事	27
大分県民芸術文化祭開催要綱	34
大分県民芸術文化祭実行委員会会則	35
大分県民芸術文化祭実行委員会委員名簿	37

ごあいさつ

第27回大分県民芸術文化祭は、県内各地で多彩な202行事（参加者22,928人）が実施され、20万人以上の皆様にご来場いただき盛大に開催されました。これも文化祭に多大なご支援をいただきました大分県をはじめ、関係の皆様方のご支援の賜物と心から感謝申し上げます。

大分県民芸術文化祭は10月6日、おおいた洋舞連盟によるバレエ「ジゼル」全幕で幕を開けました。演出・振付に東京から江川マヤ氏をお招きし、主役の桑原彩さんはじめ、おおいた洋舞連盟の研究生約70名の皆さんが出演しました。ゲストには小野寺正太氏をはじめ国内外で活躍する5名のソリストに出演いただき、管弦楽は橋本和則氏の指揮による大分チェンバーオーケストラの素晴らしい音楽とともに本格的なバレエ公演をお届けすることができ、来場者から感動の言葉が多く寄せられました。

また、閉幕行事となる「平和市民公園能楽堂開館35周年記念能楽の祭典」では子ども能楽教室の発表、仕舞、狂言、能2番が繰り広げられ、能では、華道家元池坊大分支部の立花による半蔀、コラボ能「清経」が披露されました。コラボ能では、大分県立芸術文化短期大学音楽科学生が参加し、600年以上の歴史を蓄えた能楽と若い感性が出会いました。いずれも一歩も引かぬせめぎ合いからやがて一つに融合する様は圧巻。新たな挑戦に多くの拍手が送られました。

そして第61回を迎えた「大分県美術展」は3部の変わらぬ熱意を感じさせるものでしたし、そのほか様々な分野の活動、若い世代の活動を支援する「芸術文化フェスティバル行事」、地域文化の活性化や地域固有の文化・伝統文化の活動を後押しする「地域文化フェスティバル行事」にも今回も多くの団体から申し込みを頂きました。これも県内津々浦々の活発な芸術文化活動の証と心強く思っております。

これからもさらに活気ある「大分県民芸術文化祭」に向けて、県内各地の皆様のご参加をお願いいたします。



大分県民芸術文化祭実行委員会
会長 藤間 次登

ごあいさつ

大分の秋を彩る県内最大の芸術文化の祭典第27回「大分県民芸術文化祭」が、県内各地で盛大に開催されました。

開幕行事では、iichikoグランシアタにおいて、19世紀ロマンティックバレエの代表作「ジゼル」が上演されました。国内外で活躍する小野寺正太氏をはじめとする著名なダンサーに加え、おおいた洋舞連盟の皆さんが出演し、大分チェンバーオーケストラの演奏とともに華やかな舞台が繰り広げられ、多くの観客を魅了しました。

開幕行事では、平和市民公園能楽堂開館35周年を記念した「能楽の祭典」が開催されました。能や狂言に加え、こども能楽教室の発表や西洋音楽とのコラボレーションなど、多彩な演目が披露され、伝統芸能の奥深い魅力を広く伝える機会となりました。

また今回は、第60回記念豊光会展や第60回民踊まつり、淡窓伝光霊流玖珠詩道会発会50周年記念吟剣詩舞道大会など、県内で長い歴史を刻んできた団体による記念行事も数多く開催されました。長年にわたり本県の文化芸術の発展を支えてこられた皆さまに深く敬意を表します。

このほか期間中は、音楽、舞踊、演劇、美術、伝統文化など多様な分野にわたる202の行事が県内各地で開催され、多くの県民の皆さまに芸術文化に親しんでいただく機会となりました。本県の芸術文化の振興に大きく貢献いただいた関係者の皆さまに、心から感謝申し上げます。

今後も、県民の皆さまには、文化の継承と創造を支える「大分県民芸術文化祭」が県内のあらゆる地域で誰もが参加し楽しめる祭典として継続するよう、ご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、「大分県民芸術文化祭」の開催にご尽力いただいた実行委員会をはじめ、参加団体や県民の皆さまの今後ますますのご健勝とご活躍を祈念申し上げ、あいさつといたします。



大分県知事
佐藤 樹一郎

バレエ「ジゼル」全幕

開催日時：10月5日（日）14：00～

会場：iichiko グランシアタ

主催：おおいた洋舞連盟

大分県民芸術文化祭実行委員会

鑑賞者数：1,235人

参加者数（主催者側人数）：60人

作曲 アドルフ・アダン

原振付 ジャン・コラーリ ジュール・ペロー

演出・振付 江川 マヤ

指揮 橋本 和則

管弦楽 大分チェンバーオーケストラ

舞台監督 田中 英世（オン・ステージ・コードー）

【キャスト】

ジゼル 桑原 彩（おおいた洋舞連盟）

アルビレヒト 小野寺 正太

（ロシア国立ルドルフヌレエフ記念オペラ劇場）

ヒラリオン 菅野 英男（元新国立劇場バレエ団）

ミルタ 小野 恵莉奈（おおいた洋舞連盟）

ベザント・パ・ド・ドウ 二宮 祭（おおいた洋舞連盟）

渡部 義紀（元新国立劇場バレエ団）

ドゥ・ウィリー 坂本 聖莉（おおいた洋舞連盟）

古川 千聖（おおいた洋舞連盟）

おおいた洋舞連盟研究生



第27回大分県民芸術文化祭の開幕行事としてバレエ「ジゼル」全幕を上演しました。東京からダンサー5名を招聘。江川マヤ氏の演出振付による本格的な生演奏でのバレエ公演、幻想的な「ジゼル」に会場からは惜しみない拍手が送られました。



第1幕



開幕行事

- *大分で「ジゼル」の全幕を観られることに、そして生オーケストラであることに感謝します。素敵な舞台上で日常を忘れられました。
- *感動しました。あつという間でした。
- *素晴らしかったです。舞台美術も大変美しかったです。
- *ソリストの方の踊りは勿論、コールドの皆さんの踊りもよく揃っていて沢山の練習を積まれたのだろうと感じました。素晴らしかったです。
- *とてもドラマチックで想像していたよりずっと素晴らしかったです。
- *生オーケストラでバレエ公演を観るチャンスはとても貴重でした。誰もが気軽にバレエを観る為には手の届く価格にして頂けるとありがたいと思いました。触れるチャンスが少ないバレエだからこそ県民の方に多く足を運んで頂きたいと思いました。素晴らしいバレエがもっと盛り上がってほしい願いを込めて…
- *初めてバレエを見ましたが、とても面白かったです。ずっと見てみたいと思っていたので、良い経験になりました。これからは機会があれば足を運びたいと思いました。これからは練習など頑張ってください。

閉幕行事

- *初めて狂言や能を見せていただきました。日本の心に触れることが出来る良い機会となりました。ありがとうございました。最後の音楽とのコラボレーションがとてもわかりやすく華やかで素敵でした。
- *能の演舞中に歌詞の通訳(解説)が電子掲示で入ると、初心者や若い人も楽しめるのでは。
- *能楽堂を大いに使って能楽の盛会を望みます。コラボ能全く新しい形で響きました。楽しかったです。
- *呈茶まで用意されてよかったです。
- *子どもたちが能の勉強をしていることに感心しました。
- *コラボ能はすばらしかったです。生徒さん達の大変さが伝わってきましたがとても良く構成されました。これからはこのようなチャレンジも必要な？
- *最後の演目はベテランの能の方の大変さがよく伝わりました。初めての挑戦はすばらしい。

～県民芸術文化祭へのご意見～

- *子どもが活躍できる行事や公演があればと思う。
- *長く続く大分の伝統を応援します。
- *若い才能が育成できるよう、環境が整うことを祈念します。
- *周りで知っている人が少ないと感じます。もっと多くの人に知ってもらえたら良いと思います。
- *民間の音楽団体の発表会などを支援してあげて欲しい。
- *行事公演などを一覧できる方法でもっと大々的にアピールして下さい。
- *このまま持続してほしい。
- *日本の伝統的な楽器や舞などのイベントがあればいいと思います。

平和市民公園能楽堂開館35周年記念 能楽の祭典

開催日時：11月30日（日）12：00～

会場：平和市民公園能楽堂

主催：平和市民公園能楽堂共同事業体
大分県民芸術文化祭実行委員会

助成：一般財団法人 地域創造

鑑賞者数：342人

参加者数（主催者側人数）：43人

今回の能楽の祭典は平和市民公園能楽堂開館35周年記念として、立花供養を舞台上に取り入れた能「半蔀（はじとみ）」、日本の伝統芸能と西洋音楽のコラボで贈る、能「清経」を上演しました。ロビーでは表千家同門会大分県支部による呈茶もお楽しみいただきました。



子ども能楽教室発表会



仕舞「卒塔婆小町」
…シテ 谷村育子



狂言「文荷」…シテ 野村万禄



華道と能が織りなす美の共演「半蔀（はじとみ）」
シテ 馬野正基 立花 華道家元池坊大分支部



コラボ能「清経」…シテ 馬野正基
作曲・演奏 大分県立芸術文化短期大学
音楽科学生



第61回大分県美術展（本展）

開催日時：9月23日（火祝）～10月26日（日）
 10:00～19:00 ※金・土 20:00まで
 [最終日] 書道展 16:00まで
 写真展 15:00まで
 日洋彫工展 15:00まで

会場：大分県立美術館
 主催：大分県美術協会
 大分県民芸術文化祭実行委員会
 大分県 大分県教育委員会
 (公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団
 大分県立美術館 NPO法人大分県芸術振
 大分合同新聞社

鑑賞者数：11,387人

参加者数（主催者側人数）：1,901人

昨年、節目の60回記念展を開催し、今年は役員、会員揃って新たな気持ちで取り組んだ県美展でした。今回も3部会ともに作品鑑賞会・作品解説を開催して来場者に県美展の魅力をお伝えできたと思います。県美協・県美展では、年々会員や出品者数が減少しています。各部会とも対策を模索しているところですが、このような中、今年も高校生や大学生など、若い方達のエネルギーと新鮮さを感じさせてくれる作品が多く寄せられ、心強く感じたところです。また、日洋彫工では例年のように「美術を探求する機会」として会期中に研修会を実施。今回は「今の美術界の動向とこれから」と題して元大分市美術館長で美術評論家の菅章氏から講演をしていただきました。

第61回大分県美術展（書道展・写真展・日洋彫工展）

	会 期	出品点数	展示数	入場者数	審査員
書道展	9月23日（火）～10月5日（日）	851	845	4,612	（日展会友） 鶴 露轟氏
写真展	10月7日（火）～10月12日（日）	511	370	2,250	（写真家） 橋田 龍馬氏
日洋彫工展	10月15日（水）～10月26日（日）	539	499	4,525	（多摩美術大学教授・美術評論家） 榎木 野衣氏
合 計		1,901	1,714	11,387	



書道展 作品解説



写真展 作品鑑賞会



日洋彫工展

第57回大分県川柳大会

開催日時：10月11日（土）9：30～
 会場：大分空港レセプションルーム
 主催：大分県番傘川柳連合会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：45人
 参加者数（主催者側人数）：64人



大分県唯一の川柳大会。会員の高齢化に伴い減少傾向にあった参加者ですが、今回は国東番傘川柳会から20名を超える参加者があり、当日参加及び事前投句者を併せて64名になりました。768の投句を頂き、盛大かつ和気あいあいの中で催すことができました。今後も開催場所も含めた環境の整備に努め、より多くの方が参加する川柳大会にしたいと思います。

第61回大分県短歌コンクール

開催日時：11月16日（日）10：00
 会場：J:COMホルトホール大分
 主催：大分県歌人クラブ
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：60人
 参加者数（主催者側人数）：124人



当コンクールでは、応募資格を大分県歌人クラブ会員に限定せず、七首詠、一首詠に分けて未発表歌を募集しました。今回は10月17日までに応募された全作品をコンクール前に9人の選者が選歌、出詠者全員による互選を行いました。コンクール当日、上記会場に参集した参加者が、選出された優秀作を中心に批評鑑賞、表彰を行いました。結果は令和8年1月発行の大分県歌人クラブ会報に掲載されました。

第59回大分県俳句大会

開催日時：11月24日（月祝）9：30
 会場：J:COMホルトホール大分
 主催：大分県俳句連盟
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：90人
 参加者数（主催者側人数）：1,955人



- ① 小中学生俳句大会表彰 応募数 1,813人 2,216句(募集期間 7/10～9/10)
- ② 募集の部表彰 応募数 142人 420句 (募集期間 6/10～8/31)
- ③ 令和7年度大分県俳句連盟新人賞表彰(70歳以下・経験5年以下の会員から選考)
- ④ 当日句会 12:30から(投句締切11:30)

連句大会

開催日時：11月21日（金）10：00
 会場：中津文化会館 スタジオA・B
 主催：大分県連句協会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：20人
 参加者数（主催者側人数）：20人



日本連句協会副会長 小池正博氏をはじめ、県外の連句仲間の参加もあり皆さんと交流を深めることができました。10時からは講演「中津の食と文学」。実作会は四座に分かれて実施しました。見学だけと言われていた方も参加され、初めての实作会を和気藹々とした雰囲気の中、楽しんでいただけました。

第60回記念豊光会展

開催日時：11月10日（月）～11月16日（日）
 会場：大分県立美術館 3F 展示室B
 主催：豊光会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：841人
 参加者数（主催者側人数）：16人



第60回記念豊光会展として、一般社団法人東光会の大分支部豊光会会員17名の近年の具象大作および日本芸術院会員 佐藤哲東光会理事長の大作（大分市美術館所蔵）2点、合わせて47点を展示しました。初日に加藤康彦先生に講評をお願いし、懇切丁寧な指導を受けました。講評は14日の合同新聞に掲載され、充実した記念展となりました。今後も具象絵画普及と個性的な絵画創造の場として研修を続け、大分県美術文化の向上に貢献できるよう努めたいと思います。

第33回大分創元展

開催日時：11月11日（火）～11月16日（日）
 会場：大分県立美術館
 主催：大分創元会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：851人
 参加者数（主催者側人数）：15人



毎年4月に国立新美術館（東京）にて行われる、一般社団法人創元会主催の創元展に出品する大分県内の作家の集まりです。新作を含めて30から130号の油絵、日本画、切り絵などの作品を展示しました。会員は、この展覧会での相互の合評などを通じて得た意見や指導を念頭に、来年度の創元展の糧としつつ作品制作に臨みます。毎回、大分県民の方々へ発表の場、美術作品鑑賞の場を提供できればとの思いで取り組んでいます。

15人展大分2025

開催日時：11月25日（火）～11月30日（日）
会場：大分県立美術館 1F 展示室A（半室）
主催：15人展大分
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：1,201人
参加者数（主催者側人数）：15人



30年ほど前、新潮流展とともに研鑽を重ねたメンバーを中心に作品展を開催しました。メンバーは高齢ながら今も精力的に活動している人たちです。久しぶりに顔をそろえての展覧会。互いに刺激を受け、今後の活動への意欲が湧きました。また、これからの県の美術界を担うであろう重要な作家たちをはじめ、予想を大きく上回る来場者がありとても嬉しく思いました。

～合唱の祭典～

開催日時：ふるさと音楽祭2025 10月18日（土）14：00～
中津文化会館大ホール
大分中央合唱団第25回定期演奏会
10月19日（日）14：00～
iichiko グランシアタ

主催：合唱の祭典実行委員会
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：948人 参加者数（主催者側人数）：189人



中津会場・大分会場共通プログラム

- ◆珠玉のオペラ名曲集
 - ◆混声合唱とオーケストラのためのカンタータ「土の歌」
- 指揮 新見準平

合唱：合唱の祭典大合唱団
Sop.宮澤尚子 Ten.前田光稀
管弦楽：フェスティバルオーケストラ

大分シンフォニック・ウインド・オーケストラ演奏会 アヴェイロ市ドスカナイエスフェスティバル出演記念

開催日時：11月23日（日祝）17：30～
会場：iichiko グランシアタ
主催：大分シンフォニック・ウインド・オーケストラ
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：651人
参加者数（主催者側人数）：123人



吹奏楽演奏会

- 第1部 大分シンフォニックウインドオーケストラクラシックステージ
駐日ポルトガル大使スピーチ
- 第2部 ドスカナイエスフェスティバル参加ステージ
生徒合同バンドステージ（佐伯鶴城、東中津、柳ヶ浦高校）

第3部 大分シンフォニックウインドオーケストラ
（ア・ラ・カルトステージ）

オペラ「電話」

開催日時：11月24日（月）15：00
 会場：コンパルホール 文化ホール
 主催：情景ヲ奏デル
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：482人
 参加者数（主催者側人数）：30人



1部 ソプラノ独唱
 2部 オペラ「電話」
 演出：田中大輝 指揮：平野桂子 編曲：遠藤信一 演奏：アンサンブルあるこほりか
 ニューヨークの作曲家メロッティの作品をバレエやオーケストラとともに演奏しました。日本語字幕付き。日本語に訳された字幕には大分弁を取り入れ、親しみやすい舞台だったと感想を頂きました。

第60回民踊まつり

開催日時：10月18日（土）12：30
 会場：別府市公会堂 大ホール
 主催：日本民踊研究会九州支部
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：300人
 参加者数（主催者側人数）：70人



九州支部発足62年。第60回の記念すべき発表会を開催しました。日本民踊研究会九州支部の会員と弟子34名が、日頃の練習の成果を披露。約36曲の踊りを披露しました。また、名古屋本部師範15名、長崎県支部の師範15名の方々が応援に駆けつけ、各2曲をご披露くださいました。最後に地元の「別府湯けむり」を全員による総踊りで幕を閉じました。「百まで踊ろう」を合言葉にこれからも頑張ります。

大分民踊民舞連盟発表会 ～府内に集う 秋桜の舞～

開催日時：10月19日（日）11：00
 会場：J:COMホルトホール大分 大ホール
 主催：大分民踊民舞連盟
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：800人
 参加者数（主催者側人数）：200人



大分県民踊連盟が令和2年大分民踊民舞連盟として新たに発足。今回65年ぶりに形を変えて発表会を開催しました。大分県の津々浦々から総勢150名が集まり盛大な発表会となりました。大分県民踊や新舞踊、全国民踊も加わり、工夫や変化に富んだ舞台に会場のお客様からは多くの感動のお言葉をいただきました。

【プログラム】 オープニング「宗麟音頭」 第1部 大分県民踊（10曲） 第2部 新舞踊（20曲）
 第3部 全国民踊（10曲） フィナーレ「鶴崎踊り」（左衛門）

「朗読と語りの世界」 第2回 森正剛×菊入範子

開催日時：10月28日（火）①14：00／②18：30
 会場：J:COMホルトホール大分 小ホール
 主催：朗読と語りの会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：272人
 参加者数（主催者側人数）：23人



朗読：森 正剛 菊池 寛作「恩讐の彼方に」・小泉八雲作「耳無芳一」の話
 語り：菊入範子 藤沢周平作「飛鳥山」・「梅雨の傘」
 大分で数十年に亘り演劇活動をしてきた二人が、これまで積み重ねたものを「朗読」と「語り」という形で表現しました。
 来場者は熟練の俳優二人の作品世界に引き込まれていました。

諸流派合同茶会

開催日時：10月5日（日）10：00
 会場：コンパルホール 2階 茶室、4階 集会室、
 4階 400号室
 主催：大分茶道協会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：769人 参加者数（主催者側人数）：71人

表千家・江戸千家・煎茶光風流による三流派合同のお茶会を開催しました。お濃茶、お薄、煎茶のそれぞれのお茶席では、多くの来場者が茶席を楽しんでおられました。



お濃茶席（表千家）



煎茶光風流



お薄席（江戸千家）

人材育成行事

たけにしトイレナーレ2025 （トイレを舞台にしたアートフェスティバル）

開催日時：9月13日（土）～ 11月30日（日）
 会場：ギャラリー竹町商店街周辺（大分県大分市中央町）
 主催：大分圏清掃整理促進運動会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：1,589人 参加者数（主催者側人数）：12人



大分市中央町にある竹町商店街の西口エリアのお店トイレに設置するアート作品の展示・市民文化講座を開催しました。市民講座では美術評論家 菅章氏によるアート鑑賞講座をはじめ、ダーニング体験型講座、建築模型制作ワークショップ、コルクを使った工作ワークショップを実施しました。トイレのアート作品としては、大分県にゆかりのあるアーティスト（青トンカチ）を招聘、竹町西口エリアwazawazaビル内トイレに「コメババ」を設置しました。

ホーノキアトリエ企画 「ニューさば?缶」

開催日時：9月26日（金）～11月3日（月祝）
 会場：由布市立旧朴木小学校
 主催：ホーノキアトリエ
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：800人
 参加者数（主催者側人数）：28人



県内の若者8名を招集し、インスタレーション、パフォーマンス、展示（平面、映像、造形など）を行いました。また理工学の技術者をアドバイザーに迎え、子供たちがLEGOを使ってプログラミングでゲームを考案したり、若者がAIを使って動画生成をしたり、今までにないアトリエの活動に発展しました。期間中の週末は若者が自主的に企画した、トーク、パフォーマンス、映画上映などを開催。多くの来場者の反応に触れ、参加した子供たちや若者も大いに刺激を受けました。

第25回大分市民洋舞踊フェスティバル

開催日時：10月19日（日）14：00
 会場：コンパルホール 文化ホール
 主催：大分市民洋舞踊フェスティバル実行委員会
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：534人
 参加者数（主催者側人数）：160人



おおいた洋舞連盟加盟団体など8団体がクラシックバレエ・モダンダンス・ジャズダンスを披露。毎年この公演を楽しみにしている方々も増え、多くの方に大分市のバレエのイベントとして周知されてきました。観客の方からは終演までたくさんの拍手をいただきありがとうございました。今回の主題作品はダンスファクトリーによる「ある日の公演」をお届けしました。

大分県高等学校文化連盟主催 第78回中央演劇祭

開催日時：11月8日（土）・11月9日（日）9：20 / 10：00
 会場：J:COMホルトホール大分 大ホール
 主催：大分県高等学校文化連盟
 共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
 鑑賞者数：500人
 参加者数（主催者側人数）：130人



大分豊府高校

高校演劇九州大会出場権をかけたコンテスト形式の上演大会。今年度は県内高校演劇部9校が参加し、最優秀賞の大分豊府高校、優秀賞一席の大分鶴崎高校は12月24、25日に佐賀県鳥栖市民会館で行われた第67回九州高等学校演劇研究大会に出場しました。

- 最優秀賞 大分豊府高校 ○優秀賞 一席 大分鶴崎高校、二席 別府翔青高校、三席 日田三隈高校
- 創作脚本賞 三重総合高校 ○舞台美術賞 大分西高校 ○審査員特別賞 大分東明高校

第61回大分県美術展巡回展

開催日時：写真展

10月13日(月祝)～11月16日(日)

日洋彫工展

10月29日(水)～12月21日(日)

書道展

11月14日(金)～12月21日(日)

会場：県内16会場

主催：大分県美術協会

共催：大分県民芸術文化祭実行委員会

鑑賞者数：5,415人

参加者数(出品者数)：599人

(巡回点数と展示数から計算)



【書道展】さいき城山桜ホール



【写真展】エトピアおおの



【日洋彫工展】津久見市民会館

令和7年度、第61回県美展巡回展は、書道展5会場、写真展3会場、日洋彫工展8会場で開催しました。各会場では県美展入賞作品並びに開催地の作家の作品を展示し、多くの方にご来場いただいています。会場によっては作品鑑賞会(作品解説)を開催して作品の作り方、味わい方等について、興味・関心を高める研修に取り組んでおり、今回も有意義な展覧会となりました。

開催日・会場

	巡回点数	会場	会期	展示数	入場者数
書道展	40	中津市立小幡記念図書館	11.14(金)～11.16(日)	97	278
	40	日田市複合文化施設(AOSE)	11.28(金)～11.30(日)	100	208
	40	さいき城山桜ホール	12.5(金)～12.7(日)	110	620
	40	エトピアおおの	12.12(金)～12.14(日)	79	209
	40	宇佐市民会館(ウサノピア)小ホール	12.19(金)～12.21(日)	102	334
写真展	34	きつき生涯学習館	10.13(月)～10.19(日)	51	471
	34	さいき城山桜ホール	10.31(金)～11.2(日)	58	220
	34	エトピアおおの	11.9(日)～11.16(日)	50	160
日本画 洋画展	49	中津市立小幡記念図書館	10.29(水)～11.2(日)	88	523
	48	宇佐市民会館(ウサノピア)	11.5(水)～11.9(日)	75	436
	48	杵築市文化体育館	11.10(月)～11.16(日)	58	427
	48	日田市複合文化施設(AOSE)	11.17(月)～11.23(日)	63	338
	48	さいき城山桜ホール	11.28(金)～11.30(日)	57	587
	48	朝倉文夫記念公園文化ホール	12.2(火)～12.7(日)	63	228
	47	津久見市民会館	12.9(火)～12.14(日)	53	174
	47	竹田市歴史文化館・由学館	12.15(月)～12.21(日)	57	202
				1,161	5,415

もう一つの早春賦・その余韻 ～竹田と臼杵を結ぶ詩の再会～

開催日時：10月5日（日）14：00
会場：臼杵市民会館 小ホール
主催：早春賦が紡ぐ会
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：118人
参加者数（主催者側人数）：11人



2024年、竹田の瀧廉太郎の関連資料から吉丸一昌作詞による名曲「早春賦」の中田章の曲とは違う新たな譜面が発見され、昨年竹田で初演されました。このたびはその新たな「早春賦」を吉丸一昌の出身地臼杵で演奏披露することができました。一編の詩が紡いだ「竹田」と「臼杵」そしてその未来をつなぐ音の橋渡しが郷土の文化に新たな光を当てる公演になったと思います。

奏リコーダーアンサンブル第21回定期演奏会

開催日時：11月29日（土）14：00
会場：竹田市総合文化ホール グラントツたけた
廉太郎ホール
主催：奏リコーダーアンサンブル
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：119人
参加者数（主催者側人数）：13人



結成当初から毎年開催しているグループの定期演奏会。リコーダーオリジナルをはじめクラシックや歌謡曲などあらゆるジャンルの曲を演奏しました。また、今年初めに開催された「第5回大阪国際リコーダーコンテスト」「第46回全日本リコーダーコンテスト」出場の報告と受賞曲の披露も行いました。

カタスミアトアート芸術祭

開催日時：11月1日（土）～12月7日（日）（土・日・祝）
会場：杵築市山香町若宮商店街周辺数カ所
主催：カタスミ芸術祭実行委員会
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：800人
参加者数（主催者側人数）：37人

カタスミ芸術祭の4回目を「痕跡（アト）」トラッキングをテーマに開催しました。オープニングは山香盆踊りと音楽ライブ。期間中、安部泰輔、下川信義等10名の作家の作品展示を行うほか、トラッキングの第一人者、川口拓氏のワークショップや朗読会。そして岩尾隆展氏、高見乾司氏による神楽の講演会などを週末ごと+祝日に開催しました。また、参加者、来場者と共に地域を散策し、山香の歴史を語るなど、様々な企画で充実した芸術祭となりました。



第34回宇佐市民芸術祭

会場：宇佐文化会館 ウサノピア
小ホール 10月18日(土) 10:00～17:00
作品展示[美術・書道・工芸・華道]
10月19日(日) 10:00～16:00
講習室 10月19日(日) 13:00～15:30
俳句会
憩いの広場 10月19日(日) 10:00～15:00
茶会
大ホール 10月19日(日) 13:00～17:00
芸能発表会[大正琴・ダンス・日本舞踊・
歌謡・尺八・吟詠・剣詩舞・コーラス]

主催：宇佐市文化協会
共催：宇佐市・大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：1,080人 参加者数(主催者側人数)：238人



宇佐市内の芸術文化の愛好者が集い、発表会を開催しました。

戦後80年 ふるさとの戦争を語り継ぐ

演劇集団P-nuts第12回公演『トロイメライ～あの日の情景～2025』

開催日時：11月16日(日) 14:00
会場：宇佐文化会館 ウサノピア 小ホール
主催：演劇集団P-nuts
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：185人
参加者数(主催者側人数)：55人



太平洋戦争末期、大分県宇佐市にある海軍航空隊を舞台とした人間爆弾「桜花」の搭乗員たちと彼らを支えた人たちの物語『トロイメライ～あの日の情景～』を上演しました。戦後80年、戦争を体験した方たちも数少なくなってきた現在、ふるさとの戦争を演劇で追想することで、平和への思いを深めるきっかけになり、その土地に残る戦争の傷ましさを語り継いでいくことができたと思います。

第5回大分県民謡連盟による「おおいた民謡の祭典」

開催日時：11月16日(日) 12:30
会場：由布市庄内公民館
主催：大分県民謡連盟
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：104人
参加者数(主催者側人数)：20人



第5回大分県民謡連盟おおいた民謡の祭典を第5回の記念として開催しました。午前「民謡ふるさとへの葉」では加盟団体総勢が、様々な日本、大分の民謡を取り上げ発表しました。午後からは5周年の特別企画として取り組んだ構成民謡を発表しました。今回は宮園津江神社にまつわる民謡をもとに、県西部地域(日田市・竹田市・由布市・玖珠町)の民謡にスポットを当て、脚本・脚色・構成を駆使した物語を披露しました。来場者から大きな拍手をいただきました。

淡窓伝光靈流玖珠詩道会発会50周年記念 吟剣詩舞道大会

開催日時：11月30日（日）10：00
会場：九重文化センター
主催：淡窓伝光靈流玖珠詩道会
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：155人
参加者数（主催者側人数）：246人



構成吟 九重夢大吊橋

淡窓伝光靈流玖珠詩道会の発会50周年記念吟剣詩舞道大会を開催しました。

1. オープニング
2. 開会セレモニー
3. 会員合吟
4. 協賛詩道会合吟
5. 記念式典
6. 企画構成吟
7. 招待吟士剣詩舞披露
8. 日本詩道会役員吟詠
9. フィナーレ
10. 閉会セレモニー

演劇「恩」の字ありて～後藤又兵衛基次～

開催日時：11月29日（土）18：30～
11月30日（日）14：30～
会場：くすまちメルサンホール
主催：くすまち演劇研究会
共催：大分県民芸術文化祭実行委員会
鑑賞者数：548人
参加者数（主催者側人数）：50人



くすまち演劇研究会は発足から地元玖珠町の歴史・文化や偉人等を題材にオリジナルの舞台を上演してきました。今回は江戸時代初期に遡り、玖珠町古後地区「かまどヶ岩」に隠れ住んでいたと伝えられる戦国武将「後藤又兵衛」を題材とした作品に取り組みました。舞台では、恩に報いる義の心を表現するとともに、若い世代に対しては、又兵衛の志を汲み取り次の世を精一杯生きてほしいと投げかけました。来場者からはずっとずっと長く続けてほしいとの声。励みになりました。

参加行事

部門	行事名	実施日	会場	主催者
文芸	第27回横光利一俳句大会(表彰式)	12月6日(土)	宇佐市民図書館 視聴覚ホール	宇佐市教育委員会
文芸	第18回きつき城下町短歌大会	9月2日(火)	紙上	きつき城下町短歌会
文芸	コラボする現代詩展2025	9月16日(火)～9月21日(日)	コンパルホール 2階 市民ギャラリー	大分県詩人協会
文芸	伝統文化体験プログラム事業 大分県連句協会	10月21日(火)	中津市立樋田小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO法人大分県芸振/中津市教育委員会
文芸	伝統文化体験プログラム事業 NPO法人大分県書写道指導者連合会	11月27日(木)	大分県立大分支援学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO法人大分県芸振/大分市教育委員会
美術	ARTPLAZA Pickup Artist展 vol.14 A CHANGE OF SEASONS	8月23日(土)～9月14日(日)	アートプラザ 2階 アートホール	アートプラザ共同事業体
美術	第55回大分自由美術展	9月2日(火)～9月7日(日)	大分県立美術館 3階 展示室B	大分自由美術
美術	2025 第56回大分平和美術展	9月2日(火)～9月7日(日)	大分県立美術館 3階 展示室B	大分県文化団体連絡協議会
美術	別府市美術館開館75周年記念事業 [生誕100年記念 富永一朗 観光漫画展]	9月6日(土)～9月28日(日) ※休館日 9月8日、16日、22日	別府市美術館	別府市美術館
美術	大分二紀展 2025	9月9日(火)	大分県立美術館	一般社団法人二紀会大分支部
美術	おおい郷土玩具・一文字人形絵付け体験 ワークショップ	9月14日(日)	梶原八幡宮飯宮	大分県立芸術文化短期大学
美術	第44回写真クラブ「白陽会」写真展	9月15日(月)～9月21日(日)	アートプラザ 市民ギャラリー B	写真クラブ「白陽会」
美術	第33回豊後大野市アマチュア美術展	9月20日(土)～10月19日(日) ※月曜日休館 (祝日の場合、翌平日休館)	朝倉文夫記念文化ホール	豊後大野市 朝倉文夫記念館
美術	久間 章枝個展	9月22日(月)～11月21日(金)	大分銀行本店 2階 画廊	株式会社大分銀行
美術	四版集	10月4日(土)～10月12日(日)	BEPPU STUDIO01	大分県立芸術文化短期大学
美術	追悼展「荒金大琳 書の世界」	10月7日(火)～10月29日(水)	別府市美術館	別府市美術館
美術	第34回けいん美術展	10月8日(水)～10月17日(金)	大分県信用組合 本店 5階 ホール	大分県信用組合
美術	第77回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ 美術祭	特賞作品展示: 10月21日(火)～11月4日(火) 表彰式:11月3日(月・祝)	竹田市歴史文化館 ギャラリー	竹田市教育委員会
美術	「追憶の岡城」展	10月25日(土)～12月24日(水)	竹田市歴史文化館	竹田市歴史文化館
美術	芸短デザインスクール2025	10月26日(日)	大分県立芸術文化短期大学	大分県立芸術文化短期大学
美術	第76回毎日書道展九州展	10月28日(火)～11月2日(日)	大分県立美術館 1階・3階	毎日新聞西部本社事業部
美術	第30回大分県・第8回全国小中学生 書道チャンピオン大会(予選大会)	11月1日(土)	NPO法人大分県書写道指導者 連合会本部(西本皆文堂)	NPO法人大分県書写道指導者連合会

部門	行事名	実施日	会場	主催者
美術	「船尾修の見た世界」展	11月1日(土)～11月14日(金)	大分県立国東高校双国校舎(旧)	くにさきアートホール設立準備協議会
美術	おおいた障がい者芸術文化支援センター企画展 vol.7 はばたく つばさ	11月5日(水)～11月16日(日)	大分県立美術館 1階 展示室A、アトリウム	公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ 振興財団 おおいた障がい者芸術文化支援センター
美術	第74回大分県高等学校文化連盟美術・工芸 中央展	11月6日(木)～11月9日(日)	大分県立美術館 3階 展示室B	大分県高等学校文化連盟
美術	まだまだ青春したいよ展	11月6日(木)～11月13日(木)	大分県立芸術文化短期大学	大分県立芸術文化短期大学
美術	染色体験ワークショップ	11月8日(土)	京ヶ丘センターハウス	大分県立芸術文化短期大学
美術	第5回国画会(絵画部)新大分作家展	11月19日(水)～11月23日(日)	大分県立美術館	国画会(絵画部)新大分作家展
美術	第21回みのり村作品展	11月21日(金)～11月25日(火)	アートプラザ アートホール	社会福祉法人 みのり村
美術	OPAM開館10周年記念 きらめく日本美術1300年の至宝	11月22日(土)～ 令和8年1月14日(水)	大分県立美術館 3階 展示室B およびコレクション展示室	公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ 振興財団・大分県立美術館
美術	「江藤哲作品」展	11月22日(土)～11月30日(日)	大分県立国東高校双国校舎(旧)	くにさきアートホール設立準備協議会
美術	新潮流25'展	11月25日(火)	大分県立美術館	新潮流の会
美術	久間 清喜個展	11月25日(火)～ 令和8年1月23日(金)	大分銀行本店 2階 画廊	株式会社大分銀行
美術	一色一絵展	11月26日(水)～12月2日(火)	大分県立芸術文化短期大学	大分県立芸術文化短期大学
美術	フォトフレーム作り	11月29日(土)	大分県立美術館	大分県立芸術文化短期大学
美術	大分県立芸術文化短期大学美術科卒業生に よる「第4回それぞれの今」展	12月2日(火)～12月7日(日)	大分県立美術館 1階 展示室A	大分県立芸術文化短期大学卒業生による 「それぞれの今」展実行委員会
美術	第33回公募アマチュア絵画展	12月6日(土)～12月13日(土)	株式会社豊和銀行 本店 8階 大会議室	株式会社豊和銀行
美術	谷口裕子・中村春香 二人展	12月8日(月)～12月14日(日)	コトキヤ駅南店 3階 ギャラリー	谷口裕子・中村春香 二人展
美術	日中文化交流展～現代に生きる南画	12月9日(火)～12月14日(日)	大分県立美術館 展示室A	NPO法人遊鳳国際文化交流協会
美術	元気の出るアート! Bright	12月11日(木)～12月21日(日)	アートプラザ ギャラリーA・B	元気の出るアート! 実行委員会
美術	アートプラザ クリスマスアートマーケット vol.49	12月13日(土)	アートプラザ2Fアートホール(メイン 会場)、60'sホール、実技室、 3F 磯崎新建築展示室	アートプラザ共同事業体
美術	ポップカルチャー × 情報教育 2025	12月14日(日)	トヨタカラー大分 祝祭の広場	大分県立芸術文化短期大学
美術	令和7年度 第77回大分県立芸術緑丘高等学 校美術制作展	12月16日(火)～12月21日(日)	大分市美術館 企画展示室1・2	大分県立芸術緑丘高等学校
美術	第7回大分武漢子ども夢交流展	12月19日(金)～12月31日(水)	大分県立美術館(アトリウム)	NPO法人遊鳳国際文化交流協会

部門	行事名	実施日	会場	主催者
美術	日中文化交流展 巡回展	12月21日(日)～12月28日(日)	中九州アートミュージアム	NPO法人遊鳳国際文化交流協会
美術	日中南画研究交流会	12月21日(日)	中九州アートミュージアム	NPO法人遊鳳国際文化交流協会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県三曲協会	9月2日(火)	宇佐市立院内中部小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO法人大分県芸振/宇佐市教育委員会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 関の鯛つり唄 踊り保存会	9月3日(水)	大分市立佐賀関中学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO法人大分県芸振/大分市教育委員会
音楽	iichiko presents 小林道夫×波多野睦美「冬の旅」レクチャー	9月4日(木)	iichiko SpaceBeリハーサル室	iichiko 総合文化センター(公益財団法人) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	文化キャラバン 情景ヲ奏デル	9月5日(金)	別府市立亀川小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会/NPO法人大分県芸振/ 別府市教育委員会
音楽	語りと音楽でつづる 宣教医アルメイダ ～西洋美術の伝来～	9月6日(土)	iichiko 音の泉ホール	iichiko 総合文化センター(公益財団法人) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	中井智弥 二十五絃箏コンサート ～時をこえて～	9月7日(日)	日本福音ルーテル大分教会	株式会社ジャパトラ
音楽	大銀ウェンズデイコンサート (アンサンブルmirai)	9月10日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリンスクエア	株式会社大分銀行
音楽	第80回九州合唱コンクール	9月12日(金):高等学校部門 9月13日(土):中学校部門 9月14日(日):大学・職場・一般部門	iichiko グランシアタ	大分県合唱連盟
音楽	ベルカントへの誘い Tutti I CappuGGini ～行天祥晃芸短大就任20周年記念 門下生コンサート～	9月12日(金)	iichiko 音の泉ホール	Tutti I CappuGGini 実行委員会
音楽	第7回関の鯛つり唄日本一大会	9月13日(土)	佐賀関市民センター	NPO法人さのせきまちづくり協議会
音楽	第5回音泉県おおいオカリナフェスティバル	9月14日(日)	パトリア日田 小ホールせせらぎ	音泉県おおいオカリナフェスティバル 実行委員会
音楽	iichiko グランシアタ・ジュニアオーケストラ パトリア日田コンサート	9月15日(月・祝)	パトリア日田 大ホール(やまびこ)	iichiko 総合文化センター(公益財団法人) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	文化キャラバン 大分二期会	9月16日(火)	国東市立国見中学校 (みんなかん)	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会/NPO法人大分県芸振/ 国東市教育委員会
音楽	大銀ウェンズデイコンサート (piano duo purete)	9月17日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリンスクエア	株式会社大分銀行
音楽	文化キャラバン 管楽器プレイヤーズ大分	9月18日(木)	臼杵市立臼杵南小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会/NPO法人大分県芸振/ 臼杵市教育委員会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県三曲協会	9月19日(金)	宇佐市立柳ヶ浦小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO法人大分県芸振/宇佐市教育委員会
音楽	音楽科コンサートシリーズNo.127 若さあふれるコンサート ～前期実技試験成績優秀者による～	9月19日(金)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	文化キャラバン 武蔵野音楽大学同窓会 大分県支部	9月21日(日)	杵築市立図書館	NPO法人大分県芸振/杵築市立図書館
音楽	五感に響け 新しい波 萬語會 みんなようフェスタ2025! (第56回総合おさらい会:おおい「民謡の宝船」)	9月21日(日)	大分市平和市民公園能楽堂	大分県民謡研究会 萬語會
音楽	津久見観劇会事業 「錦野旦55周年メモリアルコンサートin津久見」	9月21日(日)	津久見市民会館 大ホール	津久見観劇会

部門	行事名	実施日	会場	主催者
音楽	第25回別府古楽祭 FINAL	9月23日(火・祝)	別府市公会堂 大ホール	大分古楽研究会
音楽	文化キャラバン アンサンブル「みどりのそよ風」	9月26日(金)	姫島村立姫島小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 姫島村教育委員会
音楽	第53回大分県音楽コンクール	予選：9月28日(日) 本選：11月2日(日)	iichiko音の泉ホール	大分県音楽協会
音楽	地歌・箏曲ライブvol.9 ～はじめてでも楽しめるお箏(こと)・お三味線ライブ～	10月5日(日)	別府市コミュニティセンター	秀絃会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県現代箏曲研究会	10月6日(月)	日田市立東溪中学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 日田市教育委員会
音楽	大銀ウェンズデイコンサート (グループ「Papeleria」)	10月8日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリンスクエア	株式会社大分銀行
音楽	ユーフォニアム&テューバ四重奏コンサート	10月11日(土)	iichiko音の泉ホール	iichiko 総合文化センター〔公益財団法人〕 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	第61回定期演奏会	10月13日(月・祝)	iichiko グランシアタ	大分県立芸術文化短期大学
音楽	大銀ウェンズデイコンサート(あるこトリオ)	10月15日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリンスクエア	株式会社大分銀行
音楽	文化キャラバン ピアノ演奏グループ「O'未来」	10月17日(金)	宇佐市立横山小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 宇佐市教育委員会
音楽	第79回瀧廉太郎記念全日本高等学校 声楽コンクール	10月17日(金)～10月19日(日)	竹田市総合文化ホール グランツたけた	竹田市
音楽	おおいたサクソフォンアンサンブル 2ndコンサート	10月18日(土)	iichiko音の泉ホール	おおいたサクソフォンアンサンブル
音楽	令和7年度 戸次本町おすすめマチネ 蔵シツクコンサート	10月18日(土)	帆足本家酒造蔵	戸次本町街づくり推進協議会
音楽	1時間の小さな演奏会 One hour Concert 楽しい弦楽器の世界	10月19日(日)	平和市民公園能楽堂	One hour Concert 事務局
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県三曲協会	10月20日(月)	宇佐市立佐田小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 宇佐市教育委員会
音楽	文化キャラバン 合唱団“藍”	10月21日(火)	別府市立南立石小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 別府市教育委員会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県三曲協会	10月21日(火)	佐伯市立明治小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 佐伯市教育委員会
音楽	iichiko presents 小林道夫×波多野睦美「冬の旅」	10月24日(金)	iichiko音の泉ホール	iichiko 総合文化センター〔公益財団法人〕 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	文化キャラバン 室内楽おおいた～ grand ～	10月25日(土)	宇佐市院内文化交流ホール	NPO法人大分県芸術 / 石橋の郷コンサート実行委員会
音楽	スウィングエコーズ・ジャズオーケストラ 第35回レギュラーコンサート	10月25日(土)	iichiko音の泉ホール	スウィングエコーズ・ジャズオーケストラ
音楽	ミュージカル体験ワークショップ	10月25日(土)・26日(日)・ 11月1日(土)～3日(月・祝)	レッスン：iichiko SpaceBe リハーサル室 発表：アトリウム	iichiko 総合文化センター〔公益財団法人〕 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	大分交響楽団 第48回定期演奏会	10月26日(日)	iichiko グランシアタ	大分交響楽団

参加行事

部門	行事名	実施日	会場	主催者
音楽	白と黒 冬のコンサート第28回	10月26日(日)	iichiko 音の泉ホール	白と黒
音楽	令和7年度 公益財団法人 日本民謡協会 民謡民舞大分県連合大会 民謡民舞少年少女大分県大会	10月26日(日)	由布市庄内公民館	公益財団法人 日本民謡協会 大分県連合委員会
音楽	第38回琴城流大分支部大正琴演奏会	10月28日(火)	コンパルホール 文化ホール	琴城流大正琴振興会大分支部
音楽	文化キャラバン グループUNO	10月29日(水)	宇佐市立四日市北小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 宇佐市教育委員会
音楽	文化キャラバン おおいの洋舞連盟	10月30日(木)	杵築市立大内小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 杵築市教育委員会
音楽	0歳からのおこさんといっしょに クラシックコンサート♪ Vol. 4	10月30日(木)	iichiko SpaceBeリハーサル室	iichiko 総合文化センター(公益財団法人) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	佐藤美枝子客員教授声楽公開レッスン	11月1日(土)・2日(日)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	カサ・デ・ギター演奏会	11月2日(日)	賀来公民館	カサ・デ・ギター
音楽	文化キャラバン 情景ヲ奏デル	11月6日(木)	宇佐市立天津小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 宇佐市教育委員会
音楽	大分二期会 ファンパーディング作曲オペラ 《ヘンゼルとグレーテル》ハイライト・ガラコンサート	11月7日(金)	iichiko 音の泉ホール	大分二期会
音楽	ヘンリ・シーグフリードソン特別ピアノマスタークラス & 来日記念特別コラボコンサート(マスタークラス 受講者による発表演奏含む)	11月7日(金)～11月8日(土)	さいき城山桜ホール(マスタークラス) 佐伯地区公民館(コンサート)	SAIKI 第九プロジェクト実行委員会
音楽	文化キャラバン おおいの里唄を唄い継ぐ会	11月8日(土)	臼杵市観光交流プラザ	NPO法人大分県芸術 / 臼杵市観光協会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県民謡連盟	11月11日(火)	由布市立石城小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 由布市教育委員会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県民謡連盟	11月12日(水)	杵築市立杵築小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 杵築市教育委員会
音楽	コンサートシリーズNo.128 ピアノコース演奏会～ピアノ音楽への誘い～	11月12日(水)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	大銀ウェンズデイコンサート (佐藤 梢・小町 美佳)	11月12日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリンスクエア	株式会社大分銀行
音楽	文化キャラバン 大分マンドリンオーケストラ	11月14日(金)	津久見市立青江小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 津久見市教育委員会
音楽	文化キャラバン 大分二期会	11月14日(金)	佐伯市立渡町台小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 佐伯市教育委員会
音楽	文化キャラバン 大分県庁職員吹奏楽団	11月14日(金)	中津市立本耶馬溪中学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 中津市教育委員会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県長唄連盟	11月15日(土)	宇佐市立津房小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会 / NPO法人大分県芸術 / 宇佐市教育委員会
音楽	文化キャラバン 室内楽おおい～ grand ～	11月16日(日)	中津市立深水小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会 / NPO法人大分県芸術 中津市教育委員会
音楽	第64回大分県三曲協会定期演奏会 ～箏・三絃・尺八による「邦楽演奏会」	11月16日(日)	コンパルホール	大分県三曲協会

部門	行事名	実施日	会場	主催者
音楽	第53回グループUNO定期演奏会	11月16日(日)	iichiko 音の泉ホール	グループUNO
音楽	ドレミの音楽会	11月16日(日)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	交響組曲「ドラゴンクエストⅢ」そして伝説へ… ～オーケストラコンサート～	11月16日(日)	iichiko グランシアタ	iichiko 総合文化センター〔公益財団法人〕 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	大銀ウェンズデイコンサート (日本フィル弦楽四重奏団)	11月19日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリングスクエア	株式会社大分銀行
音楽	清部雄貴 ピアノ・リサイタル	11月19日(水)	J:COM ホルトホール大分 小ホール	清部雄貴 ピアノ・リサイタル実行委員会
音楽	文化キャラバン 武蔵野音楽大学同窓会 大分県支部	11月20日(木)	中津市立真坂小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会／NPO 法人大分県芸術／ 中津市教育委員会
音楽	第15回淡窓伝光霊流日本詩道会全国吟詠 コンクール決選大会	11月23日(日・祝)	はさま未来館 DENKEN ホール	淡窓伝光霊流日本詩道会
音楽	長唄のいろは vol. 4	11月23日(日・祝)	コンパルホール	長唄 松樹會
音楽	第23回大浪曲大会	11月23日(日・祝)	アストくにさき アストホール	全日本浪曲愛好会
音楽	文化キャラバン グループUNO	11月25日(火)	佐伯市立上野小学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会／NPO 法人大分県芸術／ 佐伯市教育委員会
音楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県民謡連盟	11月27日(木)	別府市立上人小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会／ NPO 法人大分県芸術／別府市教育委員会
音楽	文化キャラバン 男声合唱団 豊声会	12月4日(木)	佐伯市立本匠中学校	芸術文化を通じた青少年健全育成事業 実行委員会／NPO 法人大分県芸術／ 佐伯市教育委員会
音楽	音楽科コンサートシリーズ No.129 管弦打コース演奏会 ～師走に心温まるひとときを～	12月5日(金)	iichiko 音の泉ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	大銀ウェンズデイコンサート (アンサンブル「音庭」)	12月10日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリングスクエア	株式会社大分銀行
音楽	伝統文化体験プログラム事業 長唄 松樹會	12月12日(金)	日田市立光岡小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会／ NPO 法人大分県芸術／日田市教育委員会
音楽	iichiko presents 三浦一馬バンド・ネオンシネマ	12月13日(土)	iichiko 音の泉ホール	iichiko 総合文化センター〔公益財団法人〕 大分県芸術文化スポーツ振興財団
音楽	SAIKI 第九プロジェクト 第3回演奏会	12月14日(日)	さいき城山桜ホール 大ホール	SAIKI 第九プロジェクト実行委員会
音楽	倉田りの ヴァイオリン・リサイタル Vol. 5 大分公演	12月14日(日)	iichiko 音の泉ホール	株式会社 Riche room
音楽	大銀ウェンズデイコンサート (長石道子・家長玲於・後藤秀樹)	12月17日(水)	大分銀行宗麟館 2階 ソーリングスクエア	株式会社大分銀行
音楽	大分大学マンドリンクラブ第68回定期演奏会	12月20日(土)	iichiko 音の泉ホール	大分大学マンドリンクラブ
音楽	津久見櫻の実会事業 津久見櫻の実少年少女合唱団 第31回ほらほらコンサート	12月21日(日)	津久見市民会館 大ホール	津久見櫻の実会
音楽	大分大学医学部管弦楽団 Espresso 第30回定期演奏会	12月21日(日)	J:COM ホルトホール大分 大ホール	大分大学医学部管弦楽団 Espresso

部門	行事名	実施日	会場	主催者
音楽	おおいた第九の夕べ	12月25日(木)	iichiko グランシアタ	大分県立芸術文化短期大学
音楽	オペラサークル Opera Pieni di Vita 第36回公演「ブッチーニ作曲 オペラ〈ラ・ボエーム〉	12月28日(日)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
音楽	第10回Pia-Con&第30回PIARA 国際ピアノ コンクール	12月28日(日)	iichiko 音の泉ホール	ピアラ大分支部
舞踊	第一回花柳流 裕句匠会	11月2日(日)	J:COM ホルトホール大分 大ホール	裕句匠会
演劇	声優朗読劇フォアレゼン 天正遣欧少年使節 in メタバース	9月28日(日)	iichiko グランシアタ	iichiko 総合文化センター〔公益財団法人〕 大分県芸術文化スポーツ振興財団
演劇	ミュージカル「おさるのジョージ」	10月4日(土)	コンバルホール 文化ホール	OITA エンタテインメント
演劇	おおいた子ども劇場・別府親と子の劇場 合同鑑賞会 ミュージカル「バウムクーヘンとヒロシマ」	11月24日(月)	iichiko 音の泉ホール	NPO 法人おおいた子ども劇場連絡会
演劇	第2回劇団「USAキッズ・ジュニア」自主公演	12月6日(土)	宇佐文化会館 大ホール	劇団「USAキッズ・ジュニア」
児童文化	第4回「はじめてのぶたい」 ～乳幼児向け舞台鑑賞体験事業～	10月4日(土)、10月5日(日)	佐伯市・大分市	大分県子ども劇場連絡会
能楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県能楽連盟・能を楽しむ会	9月26日(金)	国東市立国東中学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO 法人大分県芸振/国東市教育委員会
能楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県能楽連盟・能を楽しむ会	10月6日(月)	大分県立大分豊府中学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO 法人大分県芸振/大分市教育委員会
能楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県能楽連盟・能を楽しむ会	10月31日(金)	大分市立金池小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO 法人大分県芸振/大分市教育委員会
能楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県能楽連盟・能を楽しむ会	11月18日(火)	佐伯市立米水津中学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO 法人大分県芸振/佐伯市教育委員会
能楽	伝統文化体験プログラム事業 大分県能楽連盟・能を楽しむ会	12月8日(月)	日田市立桂林小学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO 法人大分県芸振/日田市教育委員会
生活芸術	伝統文化体験プログラム事業 一般社団法人表千家同門会大分県支部	9月9日(火)	大分市立吉野中学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO 法人大分県芸振/大分市教育委員会
生活芸術	伝統文化体験プログラム事業 一般社団法人表千家同門会大分県支部	10月24日(金)	大分市立佐賀関中学校	伝統文化体験プログラム事業実行委員会/ NPO 法人大分県芸振/大分市教育委員会
生活芸術	華道家元 池坊大分支部 いけばな展	10月25日(土)～10月26日(日)	iichiko 総合文化センター アトリウムプラザ	華道家元池坊大分支部
総合	マルシェ・クリエーターズマーケット	9月21日(日)～9月23日(火・祝)	別府市創造交流発信拠点 『TRANSIT』中庭ほか	混浴温泉世界実行委員会
総合	ベップ・アート・マンス2025	9月27日(土)～11月16日(日)	別府市内各所及びオンライン	混浴温泉世界実行委員会
総合	Art Fair Beppu 2025	9月27日(土)～9月29日(月)	ビーコンプラザ	混浴温泉世界実行委員会
総合	国東半島芸術文化祭2025	10月11日(土)～11月30日(日)	国東市・豊後高田市内一円	国東半島芸術文化祭2025実行委員会
総合	コダマイズム vol. 5 漢方治療院35 医農食美芸祭	10月11日(土)～10月12日(日)	豊後大野市三重町向野	コダマイズム vol.5 実行委員会

部門	行事名	実施日	会場	主催者
総合	マルシェ・クリエイターズマーケット	10月12日(日)～10月14日(火)	別府市創造交流発信拠点「TRANSIT」中庭ほか	混浴温泉世界実行委員会
総合	芸短祭	10月25日(土)・26日(日)	大分県立芸術文化短期大学	大分県立芸術文化短期大学
総合	第67回記念 臼杵市秋の文化祭	10月25日(土)～10月26日(日)	臼杵市民会館	臼杵市文化連盟
総合	第29回なかつ市民芸能祭	10月26日(日)	中津文化会館 大ホール	特定非営利活動法人中津文化協会
総合	ALTERNATIVE-STATE	12月23日(火)～令和8年3月31日(火)	鉄輪エリアほか	混浴温泉世界実行委員会
総合	第56回くすまち文化祭	11月1日(土)～11月3日(月・祝)	くすまちメルサンホール	玖珠町文化振興会
総合	マルシェ・クリエイターズマーケット	11月2日(日)～11月4日(火)	別府市創造交流発信拠点「TRANSIT」中庭ほか	混浴温泉世界実行委員会
総合	山香町総合文化祭	11月7日(金)～11月9日(日)	杵築市役所山香庁舎・庁舎前広場	杵築市山香町文化連盟
総合	第55回津久見市文化祭	11月8日(土)～11月9日(日)	津久見市民会館	津久見市文化協会
総合	第51回鶴崎芸能文化祭	11月9日(日)	鶴崎公民館	鶴崎芸能文化協会
総合	第18回大分県中学校総合文化祭 豊後高田大会	11月20日(木)	宇佐文化会館ウサノピア	大分県中学校文化連盟
総合	第54回佐伯芸術文化祭	11月21日(金)～11月23日(日・祝)	さいき城山桜ホール	佐伯文化振興会
文化一般	第2回郷土料理甲子園 in おおいた	予選：9月6日(土)・13日(土)・20日(土) 本選：10月18日(土)	予選：コンバルホール調理室、別府市南部地区公民館調理室 本選：J:COMホルトホール キッチンスタジオ	一般社団法人大分学研究会
文化一般	令和7年度特別展 「豊後国行平～「祈り」の刀剣～」	9月19日(金)～11月3日(月・祝)	大分県立歴史博物館	大分県立歴史博物館
文化一般	Mrs of the Year 2025 大分大会	9月23日(火・祝)	大分県立美術館	(株)ゴールデンマインド
文化一般	第37回大分方言まるだし弁論大会	10月19日(日)	豊後高田市中央公民館	大分方言まるだし弁論大会実行委員会
文化一般	第13回しんけん大分学検定	11月3日(月・祝)	コンバルホール、大分合同新聞社 大ホール、及びオンライン	一般社団法人大分学研究会
文化一般	国際社会から見た日本の食糧危機 ～今、日本の農業が危ない～	11月8日(土)	大分県立芸術文化短期大学 音楽ホール棟 音楽ホール	大分県立芸術文化短期大学
文化一般	第50回大分県高等学校総合文化祭 大分B地区大会	11月13日(木)～11月14日(金)	iiichiko 総合文化センター グランシアタ・アトリウムプラザ・4階 会議室	大分県高等学校文化連盟
文化一般	多文化理解論 公開講義 「大分国際車いすマラソン第16回交流イベント 外国人選手とTALK SHOW」	11月14日(金)	大分県立芸術文化短期大学 人文棟 大講義室	大分県立芸術文化短期大学
文化一般	くにさきBEACHチャレンジ	11月16日(日)	メイン会場：大分県国東市国東町小原(国東市黒津崎公園) 大会エリア：大分県国東市国東町小原(黒津崎海岸)～大分県国東市武蔵町古市(古市海水浴場)	大分県立芸術文化短期大学

第27回大分県民芸術文化祭の概要

第27回大分県民芸術文化祭

(大分県民芸術文化祭実行委員会)

令和7年10月1日(水)～令和7年11月30日(日)

大分県民芸術文化祭実行委員会(事務局)

芸術文化 フェスティバル(21)

県民芸術文化祭の核となる
事業

1. 開幕行事(1)
バレエ「ジゼル」全幕
2. 閉幕行事(1)
平和市民公園能楽堂開館35周年記念 能楽の祭典
3. 県美術展(1)
第61回大分県美術展(書道展・写真展・日洋彫工展)
4. ジャンル別行事(14)
第57回大分県川柳大会
第61回大分県短歌コンクール
第59回大分県俳句大会
連句大会
第60回記念豊光会展
第33回大分創元展
15人展大分2025
～合唱の祭典～
①ふるさと音楽祭2025 ②大分中央合唱団第25回定期演奏会
大分シンフォニック・ウインド・オーケストラ演奏会
アヴェイロ市ドスカナイエスフェスティバル出演記念
オペラ「電話」
第60回民踊まつり
大分民踊民舞連盟発表会～府内に集う 秋桜の舞～
「朗読と語りの世界」第2回 森 正剛×菊入 範子
諸流派合同茶会
5. 人材育成行事(4)
たけにしトイレナーレ2025(トイレを舞台にしたアートフェスティバル)
ホーノキアトリエ企画「ニューさば? 伍」
第25回大分市民洋舞踊フェスティバル
第78回大分県高文連中央演劇祭

地域文化 フェスティバル(9)

芸術文化を通じた地域の
振興

- 1 地域文化行事
第61回大分県美術展巡回展<書道巡回展・写真巡回展・日洋巡回展>
もう一つの早春賦・その余韻 ～竹田と白杵を結ぶ詩の再会～
奏リコーダーアンサンブル第21回定期演奏会
カタスマリアアート芸術祭
第34回 宇佐市民芸術祭
戦後80年 ふるさとの戦争を語り継ぐ 演劇集団P-nuts 第12回公演
『トロイメライ～あの日の情景～2025』
第5回大分県民謡連盟による「おおいた民謡の祭典」
淡窓伝光霊流珠詩道会発会50周年記念吟剣詩舞道大会
演劇「恩」の字ありて～後藤又兵衛基次～

参加行事(172)

後援文化行事

- 1 参加行事
文化祭期間中及び前後の各1ヶ月中に市町村、芸術文化団体、企業等が行う
文化祭の趣旨に沿った行事
(文化祭実行委員会の後援行事)

1. 名 称 第27回大分県民芸術文化祭
2. 開催趣旨 県民に日頃の文化活動の発表と鑑賞の機会を提供し、県の文化振興に寄与することを目的として大分県民芸術文化祭を開催する。
3. 開催期間 令和7年10月1日(水)～11月30日(日)(参加行事は9月1日～12月31日)
4. 開催地 県内各地
5. 事業概要
 - 1) 総事業数 202行事
 - (内訳) 芸術文化フェスティバル 21行事
 - 地域文化フェスティバル 9行事
 - 参加行事 172行事
 - 2) 行事参加者総数 24,375人
 - 3) 観覧者総数 272,792人

【参考】 第19回(平成29年度)からの実績

開催回数及び 年度 行事種類	第26回	第25回	第24回	第23回	第22回	第21回	第20回県民 芸術文化祭	第19回
							国民文化祭	
	R6	R5	R4	R3	R2	R1	H30	H29
芸術文化フェスティバル	23	23	17	19	23	26		28
地域文化フェスティバル	10	11	6	8	4	8		8
参加行事	123	149	218 (東アジア93)	108	82	173		180
合 計	161	183	241	135	109	207	482	216
行事参加者総数	22,928	21,013	19,375	13,713	12,097	17,832	164,111	25,411
観覧者等総数	221,620	175,007	272,520	166,151	145,899	327,908	2,593,699	246,356

開幕行事



第27回県民芸術文化祭の開幕を彩ったバレエ「ジゼル」=5日、大分市高砂町のいいちこグランシアタ

精霊ジゼル舞う 県民芸術文化祭 華やかに開幕

第27回県民芸術文化祭の開幕を飾るおおいの洋舞連盟のバレエ「ジゼル」全幕が5日、大分市高砂町のいいちこグランシアタであった。約60人が出演。大分チエ

ンバーオーケストラの生演奏に合わせ、華やかに幕を開けた。幻想的な幕では、白いチュチュをまとった精霊ウイリーたちによる一体感あふれるコールド・バレエ(群舞)が圧巻。主演の桑原彩は、村娘と精霊のジゼルを踊り分けて切ない心情を細やかに表現し、1200人を超える観客を引きつけた。

同市勢家町のパート是永敦子さん(60)は「せりふがなくても登場人物の感情がはつきり伝わってきた。初めて生演奏のバレエを鑑賞し感動した」と満喫していた。同文化祭は、11月30日まで。県内各地でさまざまな文化イベントがある。

(三上奈穂子)

大分合同新聞
2025.10.6

県美展

〈書道展〉



展示作品を見る来場者=23日、大分市寿町の県立美術館。撮影・山戸孝哉

書に いざなう力作845点

第61回県美術展書道展(県美術協会、大分合同新聞社など主催)が23日、大分市寿町の県立美術館で始まった。10月5日まで、会員と公募の特選や秀作賞、入選など計845点を展示している。漢字、かな、調和体・近代詩文書、大字書、篆刻・刻字の力作が並ぶ。県美術協会書道部会の後継書道会長は「次の第70回に向け、新たな気持ちでスタートしている。高校生から99歳まで幅広い年代が出品した。行間を意識した明るい作品が多く、見る人に筆を持ちたい気持ちを抱かせるのでは」と話している。

大分合同新聞
2025.9.24

能楽堂35周年彩る祭典

伝統と若い感性融合

文化祭
芸術祭
市民祭
閉幕

平和市民公園能楽堂開館35周年記念「能楽の祭典」が30日、大分市牧緑町の同能楽堂であり、約500人の観客が幽玄の世界に浸った。第27回市民芸術文化祭閉幕行事。

能楽堂の開館に尽力した能楽師谷村育子が狂言「卒塔婆小町」を披露。狂言「文荷」では、シテの野村万緑らが「ユーモア」風刺の効いた巧妙な演出で観客の笑いを誘った。



コラボ能「清経」。華麗な舞に合わせて、県立芸術文化短期大学の学生ら（奥）が洋楽器を奏でた。30日、大分市牧緑町の平和市民公園能楽堂、撮影・江藤成吉

能半部では、立花供養の生け花を前にシテの馬野正基がはかなく、かれんな夕顔の君を優美に演じた。

大分にゆかりの深い「清経」はコラボ能として、県立芸術文化短大の学生が物語をイメージして曲を制作。学生らが演奏するサククス、フルートなどに合わせ、馬野が清経の葛藤や苦しみを舞で表現

し、新たな魅力を引き出した。同市ゆめが丘の臨時講師六田克美さん（70）は「大分で本格的な能を楽しめてうれし。半部の舞はすてきだったし、清経での若い人の感覚も新鮮でいいな」と話した。
(三上奈穂子)

大分合同新聞
2025.12.1

県美展

〈写真展〉

バラエティー富んだ368点

県美術展写真展始まる

第61回県美術展写真展（県美協協会、大分合同新聞社など主催）が7日、大分市寿町の県立美術館で始まった。12日まで。



作品を鑑賞する来場者＝7日、大分市寿町の県立美術館、撮影・首藤洋平

招待28点と会員208点、一般69点、高校生63点の入賞・入選作など、計368点を展示。今回から「デジタル」「フィルム手続」

「創作」と部門を分けて募集し、表現の多様化に対応した。会場内も部門別に展示されている。昨年新設された高校生部門は参加校が増加。大胆な合成加工や10代の感性豊かな作品が並び、新たな魅力を生み出している。同協会写真部の安東道明会長は「時代の変化に対応しながら、より良い方向に発展させたい。鑑賞者に面白いと思ってもらえたら、自分のイメージをしっかり持つて撮影に臨んだ作品も多く、内容もバラエティーに富んでいる」と話す。

大分合同新聞
2025.10.8

〈日洋彫工展〉

活力あふれる499点 県美術展日洋彫工展始まる

第61回県美術展日洋彫工展（県美術協会・大分合同新聞社主催）が15日、大分市寿町の県立美術館で始まった。会員の全作品と一般の入賞・入選作の計4



展示作品を鑑賞する来場者15日、大分市の県立美術館、撮影・山戸孝哉

90点を展示している。26日まで。全賞（一般から日本画87点、洋画370点、彫刻31点、工芸51点の計509点）の応募があった。同協会日洋彫工部会の林淳一郎会長は「高校生、大学生など若い人のみずみずしい作品が例年に比べて多く、活力や力強さを感じる。美術界の可能性や今後の発展が次の世代へつながってゆくと頼もしく感じた」と語った。

大分合同新聞
2025.10.16

ジャンル別行事

糸永さん、本浪さんに最高賞 県短歌コンクール



作品について意見を述べる参加者＝大分市のJCOMホルトホール大分

第61回県短歌コンクールが16日、大分市のJCOMホルトホール大分であった。約60人が参加した。県歌人クラブの山田義空会長があいさつ。事前に集まった「七首詠の部」と「一首詠の部」の作品について、選者と参加者が意見を述べ合った。

「七首詠の部」は、最高賞の県知事賞に糸永光さん（国東市）の

「忘れぬ戦禍」が、「一首詠の部」の最高賞の県議会議長賞には本浪純子さん（宇佐市）の「老いてなほ心にゆるるものあり夕べひとりの夏のブランコ」が選ばれた。選者は伊勢方信、山田義空、阿部尚子、田口玲子、山本和可子、安達俊雄、宮武千津子、穴井香代子、山下純子。

大分合同新聞
2025.11.22

140人、迫力ある歌声を披露 大分中央合唱団が 19日に定期演奏会

来年創立40周年を迎える大分中央合唱団の第25回定期演奏会が19日午後2時から、大分市のいいちアンシアタで開かれる。

定だったが、コロナ禍の影響でかなわなかった。約55人からなる特別編成のオーケストラを背景に、聴き応えのある全7楽章を演奏する。その他の楽曲はベルディ「権姫より、乾杯の歌」、信長貴富「混声合唱とピアノのためのくちびるに歌を」など。

指揮を務める声楽家の新見進平は「『土の歌』第7楽章の『大地讃頌』は、中学校の合唱で親しまれた楽曲。だが、全曲を聴いた人は少ないのではないかと。反戦や人の愚かさを歌っており、大きな感動を呼ぶことは間違いない」と話している。



本番に向け練習を重ねる大分中央合唱団のメンバー＝大分市内

大分合同新聞
2025.10.3

長年の実験と変貌の軌跡

15人展大分2025



日和佐雄「神祕生物」



山崎哲一郎「生命の残象 化石」2024

大分市寿町の県立美術館で「15人展大分2025」が開かれている。県内洋画界をけん引してきた15人の39作品が並ぶ。30日まで。入場無料。美術評論家の菅原さんの展評を紹介する。

戦後大分の美術は、「スバル」「前衛」「アノ会」など、在野の前衛的絵画グループが相次いで誕生し、その活動が潮流展から新潮流展へと受け継がれていくなかで、「団体の枠を超えて切磋琢磨する」という独自の美術風土を育んできた。

「15人展大分2025」は、その歴史の生きた断面を示す重鎮・ベテラン作家による展覧会であり、出品者はいずれも新潮流OB（日和佐雄のみ県外からの帰郷者）である。同時開催の「新潮流展」との比較も興味深く、出品作家の多くは70、80代ながら長年の実験と変貌の軌跡が新鮮に立ち上がっている。

日名子金一郎は余白とブルー系の筆跡の濃淡から水面の輝きを生み、間合いの妙を見せる。山崎哲一郎は、重厚な画肌と確かな構成によって、化石や地層が孕む悠久の時間を静かに語らせる。キモト喜之は「モノ、素材、視点」を主題に、突出する材質感で絵画と彫刻の境界を鋭く問い直す。

山川公文はナイフな描写と縮尺の転倒によって、箱庭の構造にユーモアと寓意を宿す。内藤哲也はレリーフとストロークを重ね、縄文の原初性をモダンな造形へ昇華する。川上英明は密教的象徴と生死観を鮮烈な色彩と幻視的イメージで融合する。

池島幸憲は練られた下地を基盤

に、愛嬌ある造形と高質な色彩で抽象画を構成する。秋好徳弘は存在と表面がせめぎ合う視覚的緊張を独自の技法で滲み、日和佐雄の画面では、手仕事と温度を宿すアクリルとインクが、静かに揺るぎない構成の秩序が息づいている。

渡辺英英は生命の手帳から日常の眼差しへと視点を移し、テラスやカラーと色彩の複雑な交差を新作10点に展開する。久間重江と久間清喜は巨大な新作を出品し、生動する呼吸する絵画を会場に脈動させた。

松本正彦は地球の環境異変による炎筆で翻弄される人々を鮮やかな色彩とモチーフで定着し、岡崎健治は赤・黒・白の対比と自在な人物フォルムで構成の律動を生む。惜しくも遺作となった故・後藤龍一の丹精な人物描写も、大分画壇の貴重な個性として記憶されるだろう。

各作家の作品は個展や異業展でも目にする事ができるが、これほどの顔ぶれが一室に集い、個性が響き合う場は稀有である。若い表現者には、この結晶したエネルギーをぜひ会場で体感してほしい。

▽大分市荷揚町の「きよまりーら・ばれっと」で同メンバーの小品展を開催している。12月7日まで。

大分合同新聞 2025.11.28

朗読と語りで小説の世界へ

青月28日、大分市 舞台活動をする森と菊人出演



県内で舞台活動をする2人による「朗読と語りの世界 第2回」が10月28日、大分市のJCOMホルトホール大分である。

舞台の他、テレビやラジオのCMナレーションを務める森正剛と、語りの会「BB本舗」の舞台に立つ菊人入範子が出演する。

森は物語をしっかりと伝えることに主眼を置いた「朗読」を担当し、執念や情念といった思いを描いた菊池寛、園響の「彼」に、小泉八雲耳なし芳二のそれぞれ一部分を届ける。菊人はせりふや情景に思いを込め

ぶ披削り菊池寛を朗読する森正剛と語りをする菊人入範子

て表現する「語り」で魅せる。演目は江戸時代、苦しい立場に置かれた女性たちの力強い生き方を描いた藤沢周平「飛鳥山」「梅雨の傘」を取り上げる。

大分合同新聞 2025.9.24

資料

アトリエに通う子どもたちが作った大型作品＝由布市挾間町朴木



県内若手と子どもらの作品展

【由布】由布市挾間町朴木の「ホーノキアトリエ」で、県内の若手アーティストとアトリエに通う約20人の子どもたちによる作品展「ニユーさばく缶」が開かれている。11月3日までの金曜日から月曜日。

インスタレーションや絵画、映像作品を展示している。子どもたちは、竹を組んで作ったドームに絵を描いた大型作品に挑戦。内部には、ヒト玉が落ちてきたり、シャボン玉が出てきたりする仕掛けがある。26日には明音さんが観客参加型のカラーを使ったパフォーマンスを披露。→アフォーマンズを披露。→アチャーコ(あちやこ)さんも11月2日午後5時半からパフォーマンスをする。両者とも投げ銭制。アトリエを主宰する榎園

由布市「ホーノキアトリエ」

大分合同新聞 2025.10.12

トイレ舞台にアート

作品で生命の循環表現

トイレナーレから10年 大分市ギャラリー竹町で復活


「大分」トイレを舞台にしたアートフェスティバル「たけにしトイレナーレ」が、大分市のギャラリー竹町西口で開かれている。Wazawa z a b i l (市内中央町)のトイレにアート作品を展示。期間中、大分のアートと文化に触れる講座なども随時、開催する。11月30日まで。観覧無料。

「大分圏清掃整理促進運動会」(八坂千景会長の主催。会は2015年に市中心部で開かれたアートフェスティバル「おおいたトイレナーレ」の実行委員らで結成。毎月10日に表姿で公衆トイレに現れ、無言で掃除をするというパフォーマンスを続けている。大分市内の建築設計事務所勤務しながらアーティストとして活動。現在は東京芸術大学大学院で先端芸術表現を学んでいる。

「コメババ」は福徳やもみ蔵、土、トイレトベーパーなどを使って土の神をかたちづけたインスタレーション。コメが体をくくり排せつ物として土に返り、再び稲を育てるといった生命の循環を表現した。梅田さんは「インフラが整備された現代では食と排せつを巡る関係が見えにくい。日常の行為の中で、ふと身体と自然のつながりを感じることができなければ、期待する。その他「ターニン」刺しめこ(12日・いちご総合文化センター)「建築模型の制作」(11月3日・10日・11日・大分店)「コルク入形づくり」(同日・コントマーケット)など、メンバーらによる講座も商店街を会場に開催。トイレクマリを務める美術史家・美術評論家の菅草さんは「次の10年に向け、自分たちにてる形で街の人たちと面白いことをやっていきたい」と話している。

講座の予定は大分圏清掃整理促進運動会のインスタグラム、フェイスブックで紹介している。(藤原香)

歩希さんは「来場者が動かしたり触ったりと体験してもらえるアートが大好き」と話している。明音さんのパフォーマンスは予約(QRコード)が必要。(池田美香)



申し込み用QRコード

大分合同新聞 2025.10.25

地域文化行事

さまざまな痕跡に目を向けて

由布院駅アートホール事務局・米子風里さん寄稿

「カトスミアートアート芸術祭」が、杵築市山香町の若宮商店街周辺で開催されている。21人の芸術家らの作品が、町内のあちこちに展示され、散策しながら楽しめる。由布院駅アートホール事務局の米子風里さんの寄稿を紹介する。

観光資源として、経済効果として、全国的に増えすぎているかもしれない。芸術祭、その多くにあるように、誰に頼まれたわけでもなく、ただ適当に「つまり、ちょうどよ、無理なく」2人の美術家が続けて、秋晴れの日にその会場を訪ねた。町内各所にある

「カトスミアートアート芸術祭」が、杵築市山香町の若宮商店街周辺で開催されている。21人の芸術家らの作品が、町内のあちこちに展示され、散策しながら楽しめる。由布院駅アートホール事務局の米子風里さんの寄稿を紹介する。

はじめは詩的なイメージのように感じていたが、のちにトム・ブラウン・ジュニアの著書「トラッカー」を読み、それが実際に「技術」として存在し、アメリカには学校まであると知って驚いた。

杵築市山香町の若宮商店街周辺「カトスミアートアート芸術祭」



各会場をつなぐように、故岡伸昭さんの作品が点在する＝杵築市山香町の小野家はなれ2階



主権者の一人で美術家の木村秀和さん。杵築市山香町の四辻アトリエ

「この技術は狩猟と結びついて発達したものだろが、狩りという場面で相手の身になり、その動きを詭み取り、注意深く観察するうちに、相手を思いやめようという気持ちが起つてしまっただけ、なんとも不思議な話。この芸術祭で作品も含めてさまざまな痕跡に目を向けてほしい」と木村さんは話。

山香のまわを歩きながら、暮らしの痕跡にもっと目を向けて。これもトラッカーンだろか。午後1時、倉庫であり休憩所のような場所もある駅前のアルファスに戻ると、町内スピーカー

大分合同新聞 2025.11.22

資料

宇佐海軍航空隊が題材 来月、宇佐市と大分市で演劇集団P-nuts公演



「トロイメライ～あの日の情景～」公演に向け、稽古をする演劇集団「P-nuts」のメンバー＝大分市内

特攻隊員の優しい素顔描く

演劇集団P-nutsの公演「トロイメライ～あの日の情景～」が、11月16日午後2時から宇佐市の宇佐文化会館、30日同2時から大分市のコンパルホールである。戦後80年の節目に、宇佐海軍航空隊を題材にした舞台上で平和の尊さを訴える。

おおいに戦後80年

「新しい形で語り部の役割」

「勇ましく乱暴なイメージもある軍人が、調べるほどに優しい人が多かったことを知った」と佐倉。人間の搭乗員と呼ばれた「桜花」の搭乗員の青年と宇佐に暮らす人々とのふれあい、出撃を待つ葛藤や恋愛などの人間ドラマを描き、平和な日常の尊さや、それを奪われる無残さを伝える。

佐倉は「体験者の声は聞けなくなりつつある中、新しい形で語り部の役割を果たしたい。役者の風合いや汗を通して内面を描き、見る人の心を揺さぶられたら」と話している。

宇佐公演の上演前には、宇佐市の演劇団「SCAキッズ・ジュニア」による特別公演「ぬれたソラ」もある。

大分合同新聞 2025.10.22

大分県民芸術文化祭

大分県民芸術文化祭は10月1日から11月30日に大分県内で開催される芸術文化の祭典です。

主催・共催行事

県民芸術文化祭実行委員会では、10・11月に県内で開催される文化行事の中から、実行委員会が経費の一部を負担する行事を募集しています。

「主催・共催行事」募集期間

3月1日から4月21日
(メール・FAX・郵便到着日)

参加行事

県民芸術文化祭実行委員会では、9月から12月に大分県内で開催される文化行事の中から、実行委員会ならびにNPO法人大分県芸振が後援する参加行事を募集しています。
実行委員会の経費負担はありません。

「参加行事」募集期間

3月1日から11月30日
(メール・FAX・郵便到着日)

GoogleFormから申込みできるようになりました。

※主催共催行事はGoogleForm専用の予算書の添付が必要です。



企画申込書(主催共催)



参加行事申込書

文化祭行事(主催共催行事・参加行事)の条件

- ① 参 加 行 事 9月1日～12月31日に大分県内で開催する文化行事
主催共催行事 原則として10月1日から11月30日に大分県内で開催する芸術文化行事
- ② 活動の主体が大分県内にいること
- ③ 営利を主たる目的としないこと
- ④ 政治的・宗教的目的を有しないもの
- ⑤ 公序良俗に反するものでないこと



その他詳細は文化祭ホームページをご覧ください。
文化祭ホームページでは、開催行事の内容や過去の文化祭の記録集などがご覧になれます。

大分県民芸術文化祭開催要綱

- 1 開催趣旨
県民に日頃の文化活動の発表と鑑賞の機会を提供し、県の文化振興に寄与することを目的として大分県民芸術文化祭（以下「県民芸術文化祭」という。）を開催する。
- 2 主 催
大分県民芸術文化祭実行委員会、各行事の主催団体等
- 3 開催期間
原則として、毎年10月1日から11月30日までの2ヶ月とする。
- 4 開催地
開催地は、大分県内とする。
- 5 事業内容
大分県民芸術文化祭実行委員会が主催、共催または後援する行事は次のとおりとする。
 - (1)『芸術文化フェスティバル』
 - ①県民芸術文化祭の核となる事業
(主催) 開幕行事、閉幕行事、県美展
 - ②ジャンルごとの鑑賞機会の提供や練習成果の発表
(共催) ジャンル別行事
 - ③後継者や若者が中心となって企画する行事のほか、文化活動の底辺の拡大や技量の向上を目的とする行事
※後継者・若者：40代以下
(共催) 人材育成行事
 - ④実行委員会が企画・実施する単年度事業
(主催) 実行委員会行事
 - (2)『地域文化フェスティバル』
 - ・市町村や地域の文化団体等が地域文化の活性化のために行うイベント
 - ・地域固有の文化や伝統文化の鑑賞機会の提供や活動成果の発表(共催) 地域文化行事
 - (3)『参加行事』
芸術文化団体、市町村、企業等が主催する県民芸術文化祭の趣旨に沿った行事で、文化祭の行事にふさわしいと実行委員会が認めた行事。実行委員会は補助金を交付しない。
(後援) 参加行事
- 6 経 費
文化祭の開催経費については、大分県からの補助金、主催団体の自己財源、及びその他収入をもって充てる。
 - 附 則
この要綱は、平成17年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、平成18年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、平成19年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、平成20年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、平成21年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、平成22年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、令和元年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、令和2年度予算にかかる事業から適用する。
 - 附 則
この要綱は、令和4年度予算にかかる事業から適用する。

大分県民芸術文化祭実行委員会会則

(名 称)

第1条 この会は、大分県民芸術文化祭実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 実行委員会は、大分県民芸術文化祭（以下「文化祭」という。）の円滑かつ効果的な運営を図ることを目的とする。

(事 業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、文化祭の企画、準備、実施等の事業を行う。

(組 織)

第4条 実行委員会は、関係機関及び団体の役員等のなかから、会長が委嘱する者（以下「委員」という。）をもって組織する。

(役 員)

第5条 実行委員会に、次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監 事 2名

2 会長は、NPO 法人大分県芸術文化振興会議（以下「芸術」という）理事長をもって充てる。

3 副会長は、委員のうちから会長が指名する。

4 監事は、委員のうちから会長が委嘱する。

(顧 問)

第6条 実行委員会に、次の顧問を置く。

- (1) 大分県知事
- (2) 大分県市長会長
- (3) 大分県町村会長

(役員の職務)

第7条 会長は、実行委員会を代表し、会務を統括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたとき、あるいは会長が民法108条の規定に該当するときは、その職務を代理する。

3 監事は、実行委員会の財務を監査する。

(委員の任期)

第8条 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

2 欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会 議)

第9条 会議は、会長が招集し、議長となる。

2 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

3 会議は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

- (1) 文化祭の総合的な計画、実施に関する事項
- (2) 会則に関する事項
- (3) 事業計画及び事業報告に関する事項
- (4) 予算及び決算に関する事項
- (5) その他重要な事項

(会長の専決処分)

第10条 会長は、緊急を要する事項について専決処分をすることができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分を行ったときは、次の会議において報告しなければならない。

(部会の措置)

第11条 第3条に規定する事業を推進するため、必要に応じて実行委員会に部会を設けることができる。

2 部会は、企画及び実施計画を立案、審議する。

3 部会は、会長が指名する者をもって組織する。

4 部会員の任期は、実行委員会委員の任期と同じとする。

5 前各項に定めるもののほか、部会に関し必要な事項は、会長が別に定める。

(事務局)

第12条 実行委員会の事務を処理するため、芸術内に事務局を置く。

2 事務局長は、芸術事務局長をもって充てる。

(経 費)

第13条 実行委員会の経費は、大分県補助金、主催団体の自己財源、及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(補 足)

第15条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関する必要事項は、会長が別に定める。

附 則

この会則は、平成17年7月8日から施行する。

附 則

この会則は、平成18年7月6日から施行する。

附 則

この会則は、令和元年6月20日から施行する。

大分県民芸術文化祭企画部会規程

(名 称)

第1条 この会は、大分県民芸術文化祭実行委員会企画部会（以下「企画部会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 企画部会は、大分県民芸術文化祭実行委員会会則（以下「会則」という。）第11条第2項の規定に基づき、大分県民芸術文化祭（以下「文化祭」という。）の企画及び実施計画の立案、審議を行う。

(組 織)

第3条 企画部会は、会則第11条第3項に基づき、関係機関及び団体の職員等のなかから、大分県民芸術文化祭実行委員会会長が指名する者（以下、「委員」という）をもって組織する。

(役 員)

第4条 企画部会に次の役員を置く。

(1) 部会長 1名

(2) 副部会長 1名

2 部会長は、委員のうちから実行委員会会長が任命する。

3 副部会長は、委員のうちから部会長が指名する。

(役員職務)

第5条 部会長は、企画部会を代表し、会務を統括する。

2 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故あるとき又は部会長が欠けたときはその職務を代行する。

(委員任期)

第6条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。

2 欠員が生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会 議)

第7条 会議は部会長が招集し、議長となる。

2 部会長が必要と認めた場合は、関係者の出席を求め、意見を聞くことができる。

(作業部会)

第8条 企画部会の企画立案に関し、必要に応じて各部門ごとに作業部会を設けることができる。

2 作業部会員は、企画部会長が選任し、各部門委員の責任において運営する。

(補 足)

第9条 この規約に定めるもののほか、企画部会の運営に関する必要事項は部会長が別に定める。

附 則

この規程は、平成17年7月8日から施行する。

附 則

この規程は、平成19年5月31日から施行する。

大分県民芸術文化祭実行委員会委員名簿

(令和7年度)

会 長	大分県芸術文化振興会議理事長	藤間 次登	
副会長	別府大学文学部特任教授 (大分県民芸術文化祭実行委員会企画部会長)	根之木 英二	
委 員	大分合同新聞社 執行役員マーケティング統括局長	池邊 泰治	
〃	NHK大分放送局 局長	朝鍋 辰博	
〃	(株) 大分放送 常務取締役報道制作局長	兼子 憲司	
〃	(株) テレビ大分 取締役報道制作局長	三浦 壽生	
〃	大分朝日放送株式会社 取締役(編成・報道・プロジェクトチーム担当)	後藤 淳一	
〃	エフエム大分 取締役ビジネスサポート局長	平山 玲	
〃	大分県吹奏楽連盟副会長	長野 薫	
〃	大分県教育庁文化課長	手嶋 義文	
〃	大分県企画振興部 芸術文化振興課長	宮成 智宏	監事
〃	公益財団法人 大分県芸術文化スポーツ振興財団 事務局長	高茂 大介	監事
〃	企画部会長	根之木 英二	(再掲)

企画部会委員名簿

部会長	別府大学文学部特任教授	根之木 英二	(部会長)
委 員	大分県美術協会日洋彫工部会長	林 淳一郎	
〃	大分合同新聞社編集局生活文化部長	元木 隆介	
〃	大分県芸術文化振興課主幹(総括)	和哥山 剛	
〃	大分県民芸術文化祭実行委員会事務局長	塩川 也寸志	

第27回大分県民芸術文化祭記録集

令和8年3月31日発行

【編集・発行】

大分県民芸術文化祭実行委員会

〒870-0029 大分市高砂町2-33 iiichiko総合文化センター B1F

NPO法人大分県芸術文化振興会議内

TEL 097-536-0522 FAX 097-536-6188
